

機能門柱 ファンクションユニット 取付説明書



- この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
- 本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この取付説明書は施工後必ず施工主様へお渡しください。
- 電気工事は電気工事士の資格が必要です。電気工事が必要な場合は必ず電気工事店へ依頼してください。

施工時の注意事項

施工にあたっては次の点をご注意ください。

- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。
- モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
- 埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事に商品に付着しないようご注意ください。
- ガス給湯器などの熱や排気ガスが製品に直接当たる、またはこもるような場所に設置しないでください。熱による塗装劣化・剥離（はくり）、また排気ガスによる腐食の原因になります。
- 養生期間は十分（4日～1週間）にとり、養生期間中は重いものをせたり、振動させたりしないように指示してください。
- 改造・変更をしないでください。

この取付説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤った取扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。		「必ず行っていただくこと」を示しています。

注意 ご使用上の注意とお願い（お施主様へ）

- 本体を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。
- 郵便ポストの付いているタイプでは、このポストの上には乗らないでください。
変形したり、使用上に支障をきたす場合があります。
- ポストの投函口にむやみに手や棒を差し込まないでください。
- 投函物を取り出す際は、手や指に注意してください。
- 年に1回、ネジやボルトの緩みがないか、確認してください。
- 本商品の付近で絶対にたき火などをしないでください。

要注意 施工上のご注意（施工店様へ）

- 結線は、必ず電気工事店様が行ってください。
- 照明とインターホンをどちらもご使用いただく時は、隔壁となる配管を設けてください。
- 配線は、あらかじめG.L.より約2m位立ち上げておいてください。
- インターホン子機と親機は、同一メーカーをご使用ください。（子機はJIS1個用スイッチボックス対応品）
- 各ボルトビス類は確実に締付けてください。

もくじ

梱包明細 2 各部の名称 3 納まり図 4 施工の要点と注意事項 6 1 門柱部品の取付け 7 1-1 照明の取付け 7 1-2 表札の取付け 7 1-3 インターホンの取付け 7 1-4 ポストの取付け 8 1-5 パネルと花台の取付け 9 1-6 中棧の取付け 9	2 門扉用部品の取付け 10 2-1 ヒンジ固定台座の取付け 10 2-2 片開き部材の取付け (鋳物門扉) 10 3 門柱の設置 11 4 門扉の吊り込み 11 4-1 機能門柱が吊り元側になる場合 11 4-2 機能門柱が戸当り側になる場合 (鋳物門扉) 12 4-3 戸当りストッパーの設置 12 施工工事店様、販売店様へのお願い 12
--	---

梱包明細

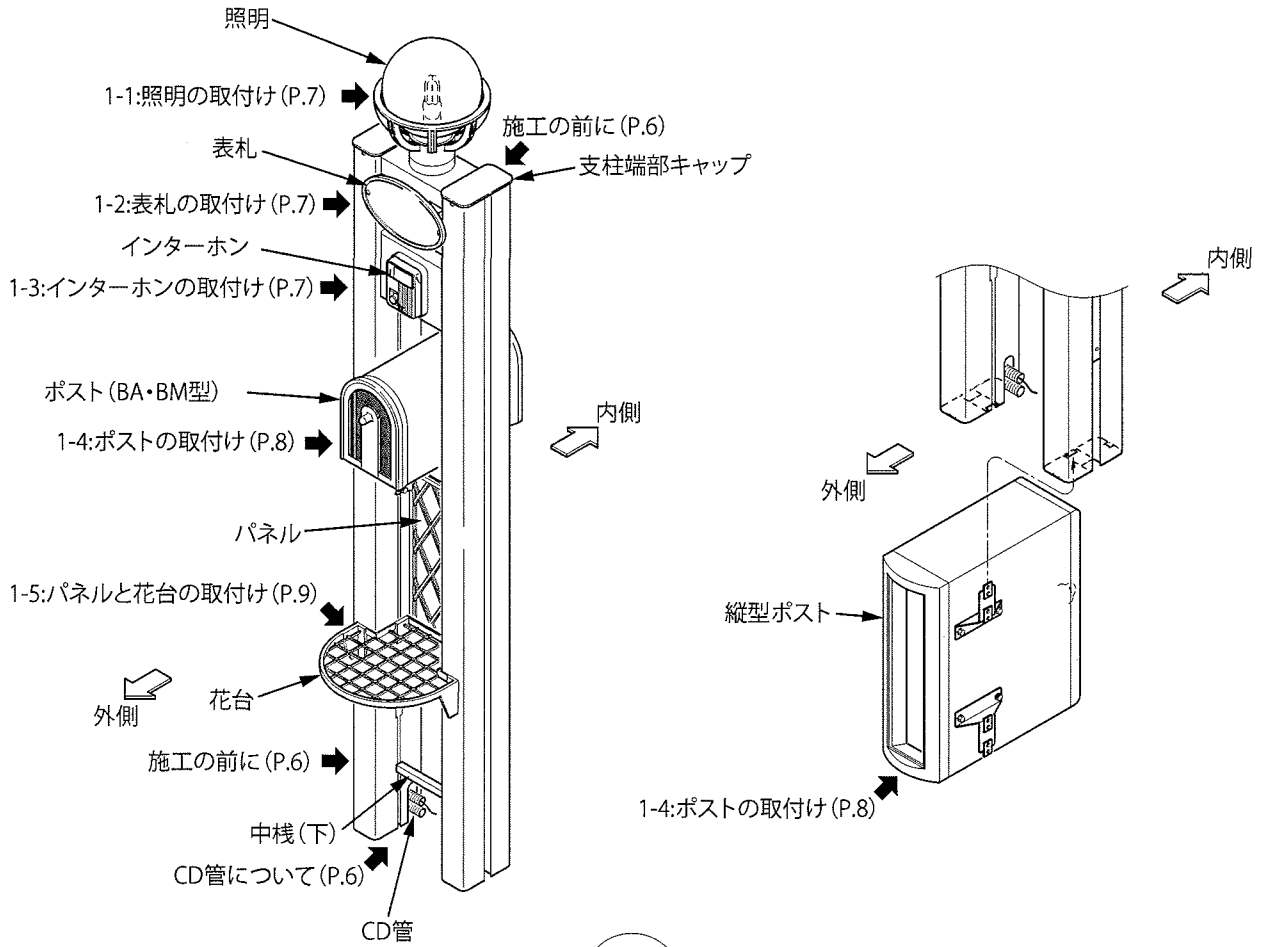
- 施工前に部材数量の確認および部品数量の確認をしてください。また品質に支障のある損傷が無いか確認してください。
- 取付説明書に記載している部材・部品 (ビス含) 以外は使用しないでください。

梱包名称		梱包内容	表内の () は個数を示しています。
機能門柱		門柱 (1)・孔ふさぎカバー (1)・孔ふさぎパッキン (1)・φ4×12トラスタッピン3種 (2) 中棧 [下] (1)・M4×60ナベ小ネジ (2)・取付説明書 [ME-1481] (1)	
照明		照明本体 (1)・取付ビス (2)・取扱説明書 (1)	
表札セット		表札 (1)・表札ブラケット (1)・表札シール (1) φ4×19セルフドリリングビス (6)・φ4×12トラスタッピン3種 (2)	
化粧パネルセット		パネル (1)・固定裏板 (4)・M5×14六角ボルト (4)・M5用平座金 (4)・M5用バネ座金 (4)	
花台セット		花台 (1)・固定裏板 (2)・M5×16六角ボルト (2)・M5用平座金 (2) M5用バネ座金 (2)・φ5×25セルフドリリングビス (4)	
ポストセット	BA・BM型	ポスト (1)・取扱説明書 (1)	
	BA・BM用 台座	ポスト台座 (1)・固定裏板 (4) M5×14六角ボルト / M5用平座金 / M5用バネ座金 (各4) M5×14トラス小ネジ / M5用ナット / M5用平座金 / M5用バネ座金 (各4)	
	TA型	縦型ポスト (1)・取扱説明書 (1)	
	TA用 台座	ポスト取付ブラケット (2)・固定裏板 (ブラケット取付用) (4)・固定裏板 (ポスト取付用) (2) M5×12六角ボルト / M5用平座金 / M5用バネ座金 (各4)・ M4×10六角ボルト / M4用平座金 (各4)・ M4×10トラス小ネジ (4)・M4用バネ座金 (4)・取付説明書 (1)	
片開き部材セット	鋳物門扉用	片開き部材 (1)・φ4×16セルフドリリングビス (7)・戸当りセット (1)	
ヒンジ固定台座セット		ヒンジ固定台座 (2)・M8×18六角ボルト / M8用ナット / M8用平座金 / M8用バネ座金 (各4)	
戸当りストッパー		戸当りストッパー (1)	

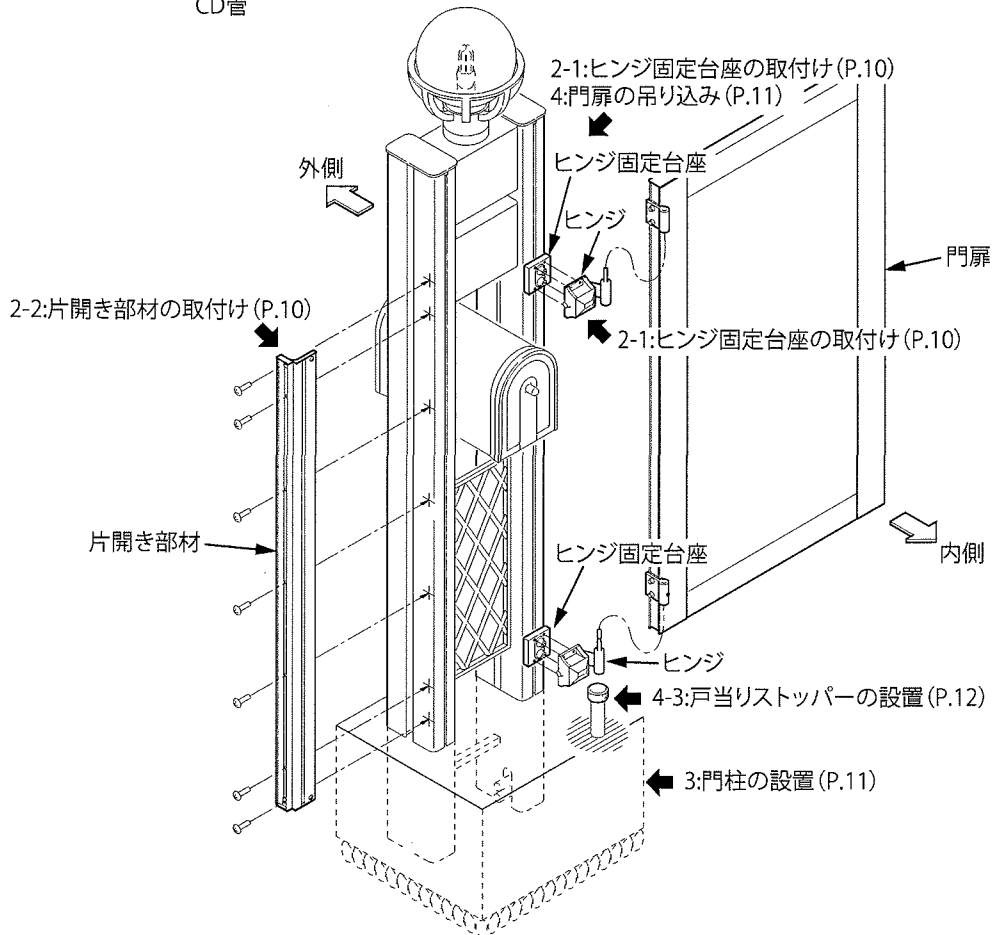
※インターホンは、「JIS1 個用スイッチボックス対応品 (露出型)」の市販品を別途現場手配してください。

各部の名称

●組立施工および調整の説明項目を示しています。
 施工作业前に確認してください。
 ※()内は説明ページを示しています。



ME1481-042-7



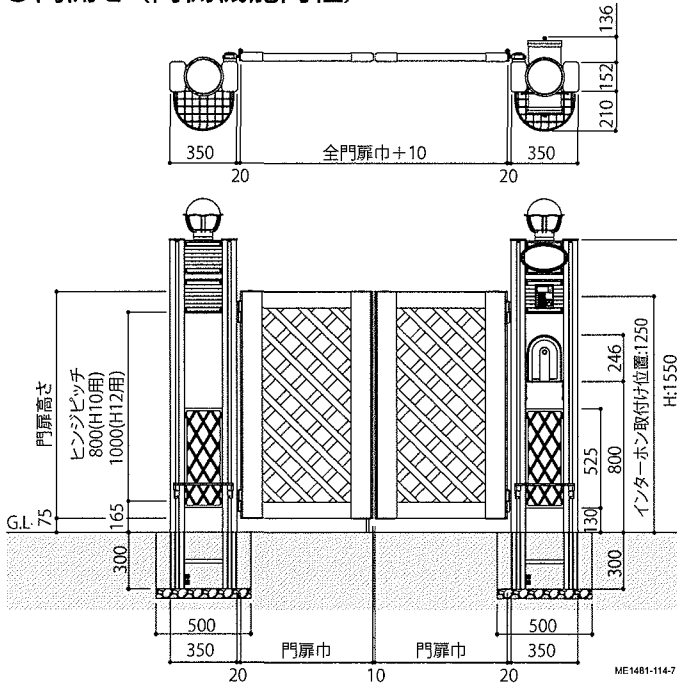
ME1481-043

納まり図

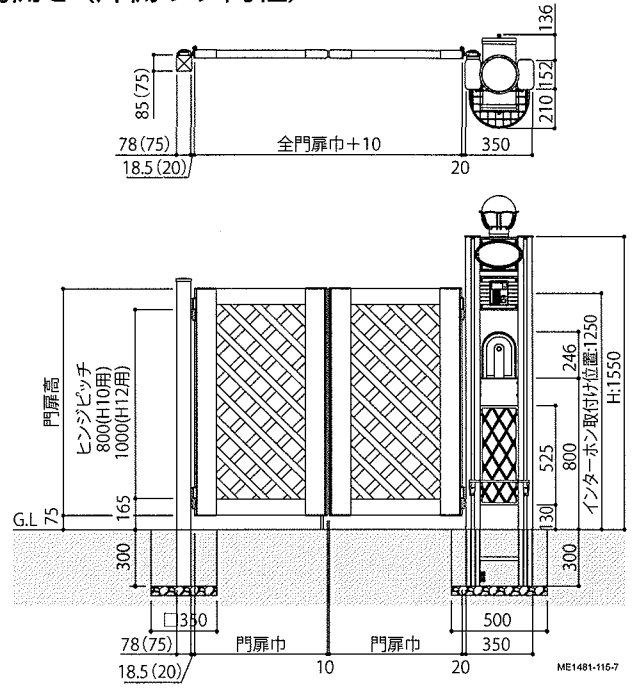
木樹脂・型材門扉を吊り込む場合

※サブ門柱の寸法は、木粉入り樹脂サブ門柱の寸法を示す。
また、() 内は、アルミサブ門柱を示す。

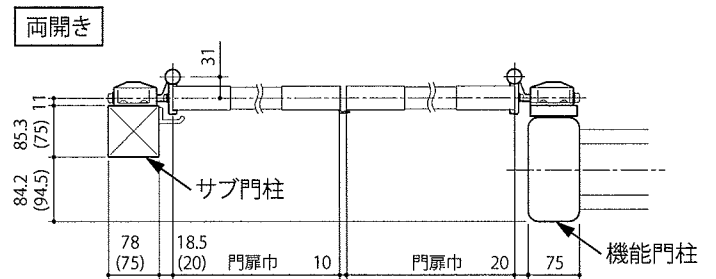
●両開き (両側機能門柱)



●両開き (片側サブ門柱)

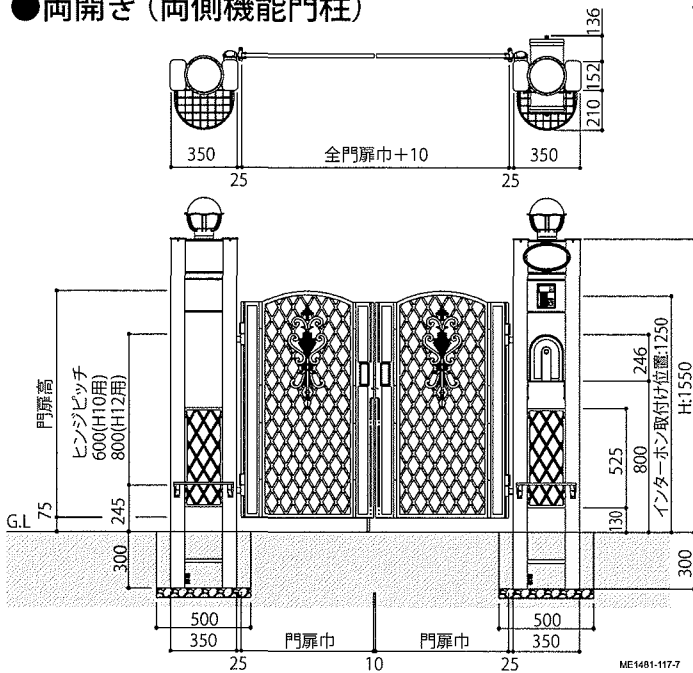


●サブ門柱納まりの詳細



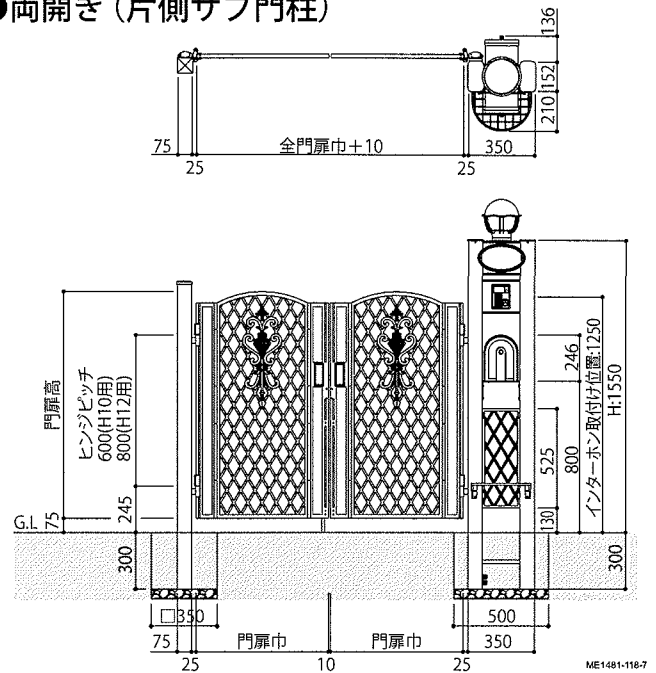
鋳物門扉を吊り込む場合

●両開き (両側機能門柱)



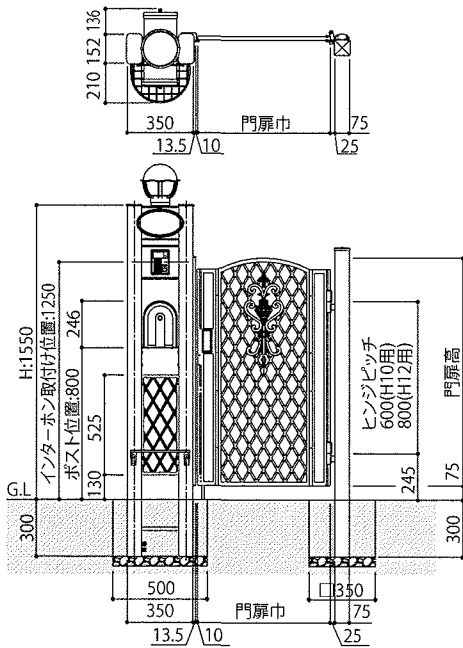
ME1481-117-7

●両開き (片側サブ門柱)



ME1481-118-7

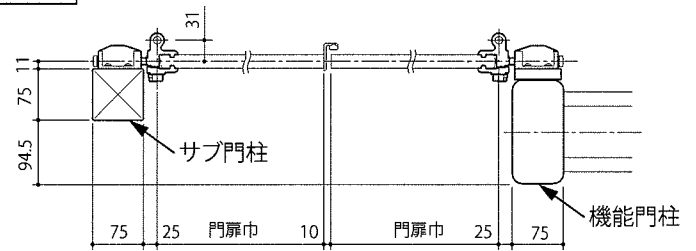
●片開き (片側サブ門柱)



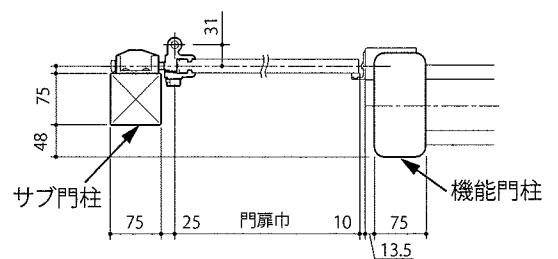
ME1481-119-7

●サブ門柱納まりの詳細

両開き

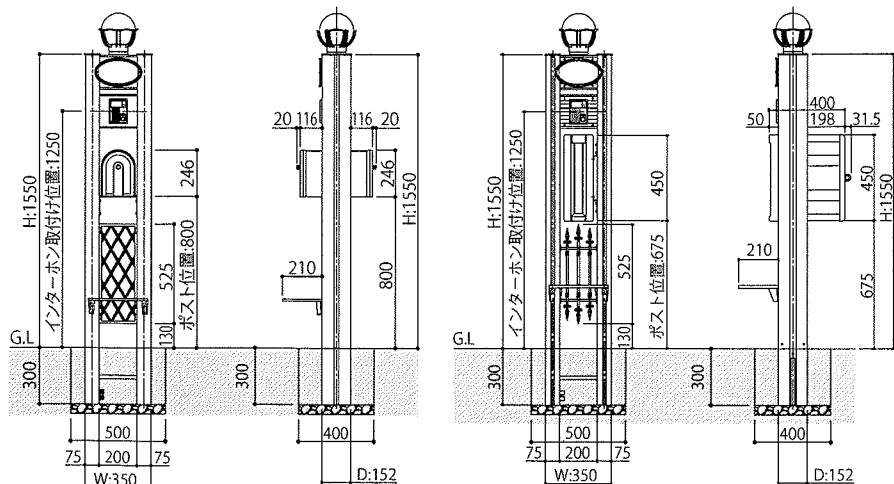


片開き



ME1481-105

独立タイプ



ME1481-120-7

施工の要点と注意事項

●施工前に必ず確認してください。

CD管について

●施工前に、配線を G.L. より 2m 程度立ち上げておいてください。



おねがい

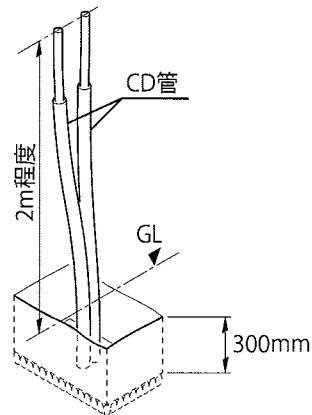
照明とインターホンのどちらも使用する場合は、CD管を2本立ち上げておいてください。

●機能門柱には、照明用とインターホン用の CD 管があります。
配線時に利用してください。

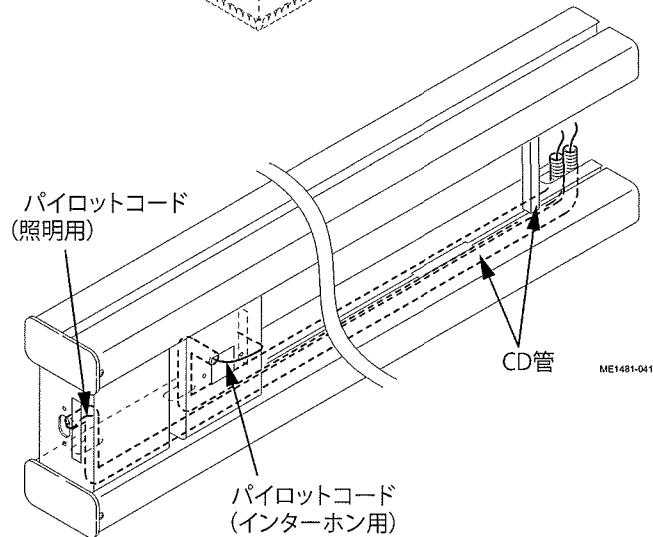


ポイント

CD 管には、パイロットコードを通してあります。



ME1481-006



ME1481-041

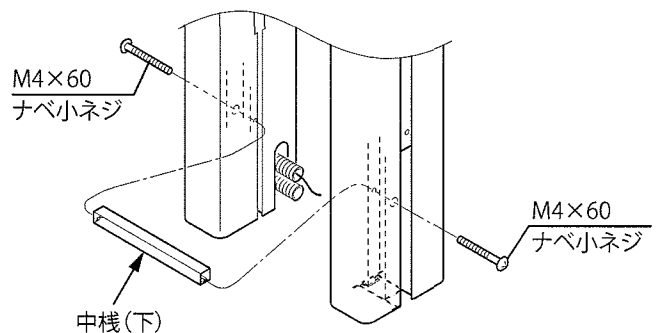
施工の前に



おねがい

ポスト、パネルおよび花台は、門柱を埋め込む前に、取付けてください。
埋め込み後、取付けることはできません。

●各部品を取付け後、必ず中棧 (下) を取付けてください。

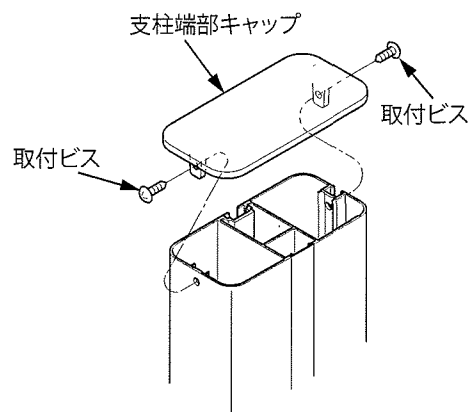


ME1481-044



ポイント

門柱の埋め込み後、ヒンジブラケットを取付ける場合は、門柱上部の支柱端部キャップを取外してください。



ME1481-031

1

門柱部品の取付け

1-1 照明の取付け

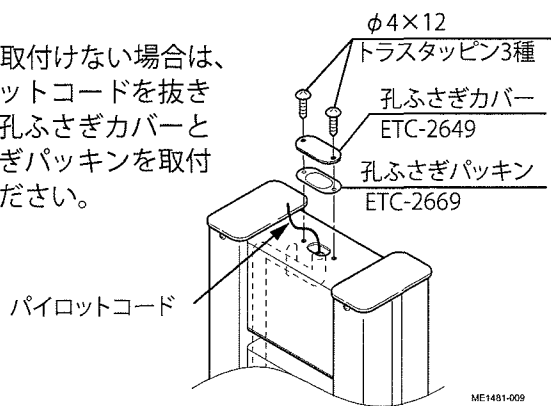
- ①パイロットコードを利用して、柱脚部から照明用配線を通してください。
- ②照明を門柱に取付け、結線してください。



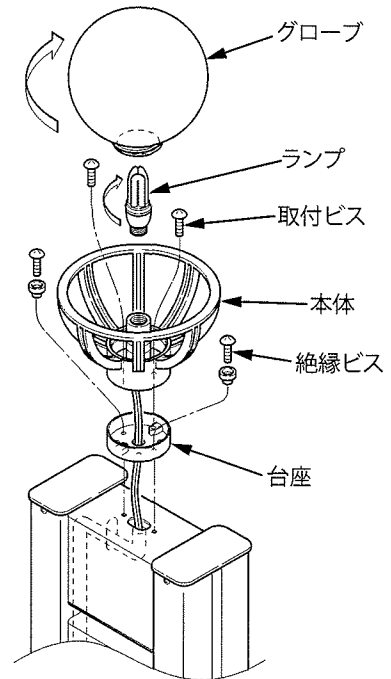
ポイント

照明の取付け、結線および人感センサーユニットの取付けについての詳細は、照明の取扱説明書を参照してください。

※照明を取付けない場合は、パイロットコードを抜き取り、孔ふさぎカバーと孔ふさぎパッキンを取付けてください。



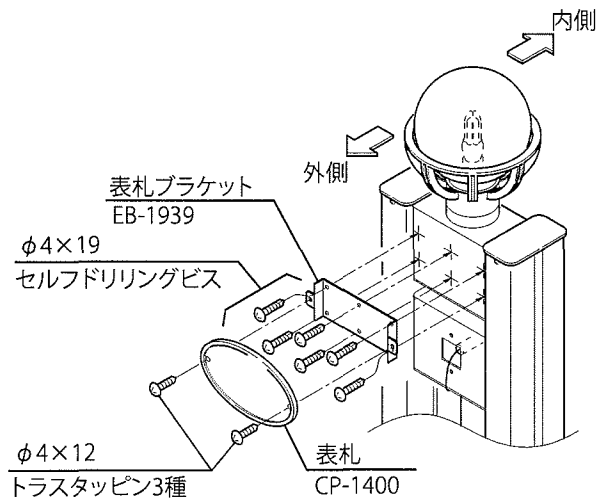
ME1481-009



ME1481-009

1-2 表札の取付け

- ①表札ブラケットを上側の中棧（照明取付用）に取付けてください。
- ②表札を表札ブラケットに取付けてください。



ME1481-010

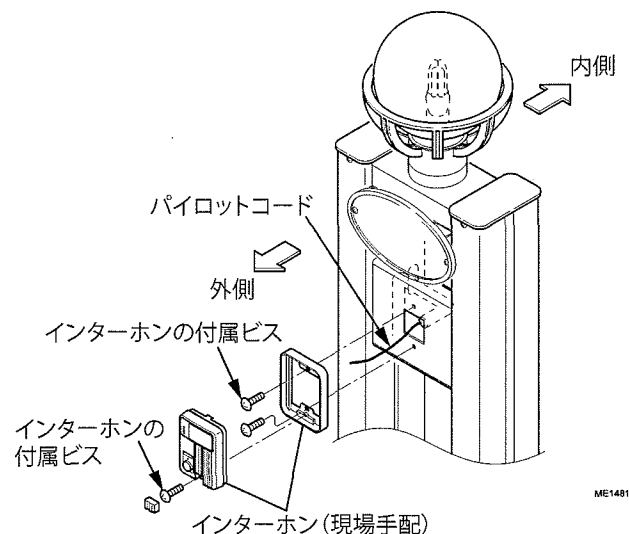
1-3 インターホンの取付け

- ①パイロットコードを利用して、柱脚部からインターホン用配線を通してください。
- ②インターホン子機（現場手配）を下側の中棧（インターホン取付用）に取付け、結線してください。



ポイント

インターホンの取付けおよび結線についての詳細は、インターホンの取付説明書を参照してください。



ME1481-012

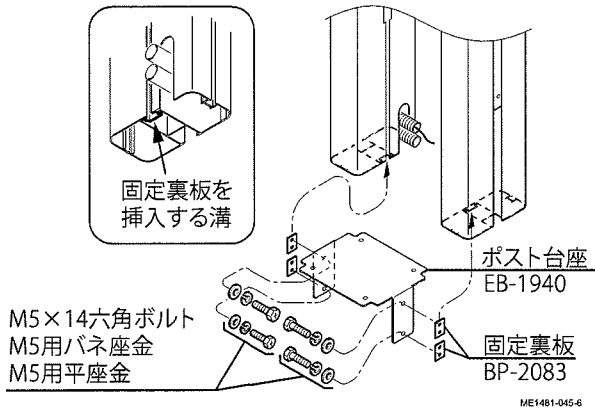
1-4 ポストの取付け

注意

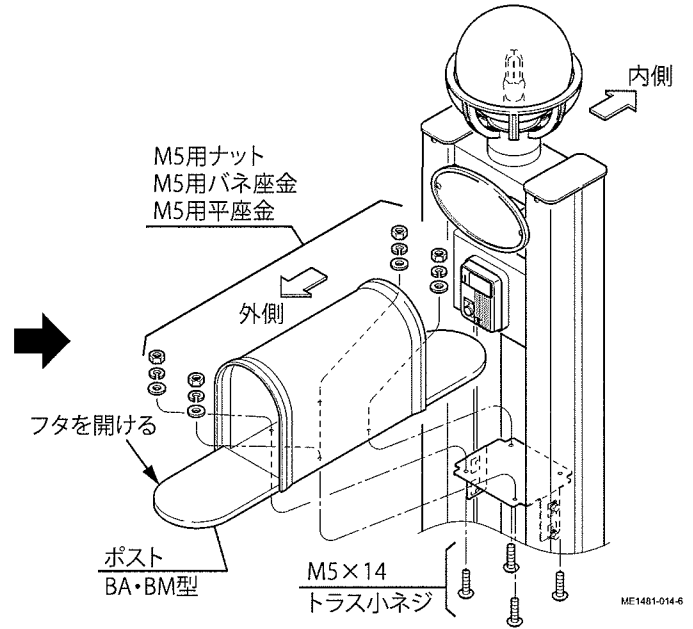
ポストは開閉により振動します。
ナットを確実に締付けてください。

BA・BM 型の場合

- ①ポスト台座と固定裏板を仮止めしてください。
- ②固定裏板を柱溝に挿入してください。
- ③「納まり図」を参考に高さを調整し、ボルトを締め付けてください。

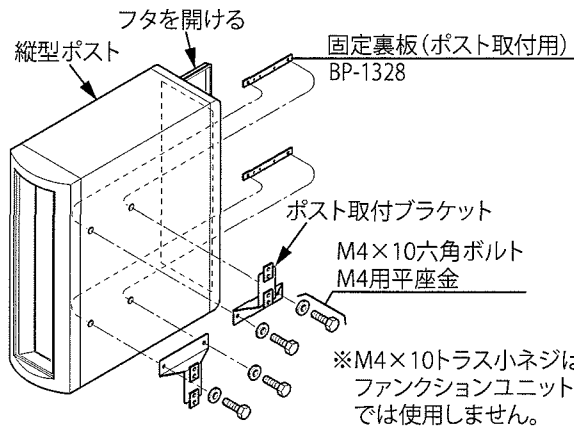


- ④ポストをポスト台座に取付けてください。

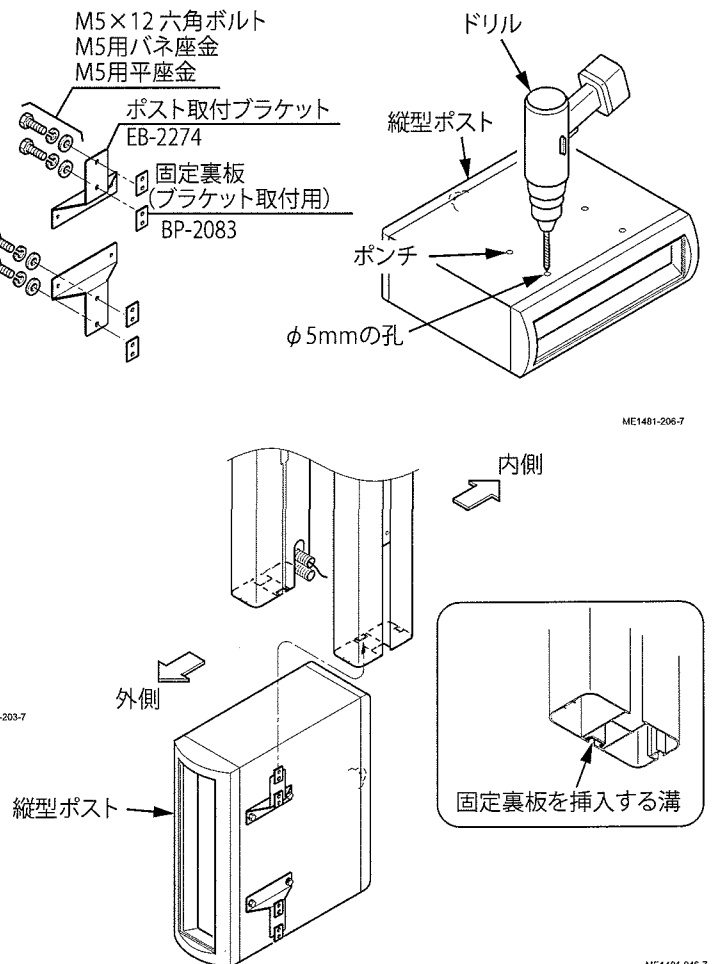


TA 型の場合

- ①ポスト取付ブラケットに固定裏板（ブラケット取付用）を仮止めしてください。
- ②ポストの取付側のポンチを、ドリルでφ5mmの孔をあけてください。
- ③ポスト取付ブラケットをポストに取付けてください。

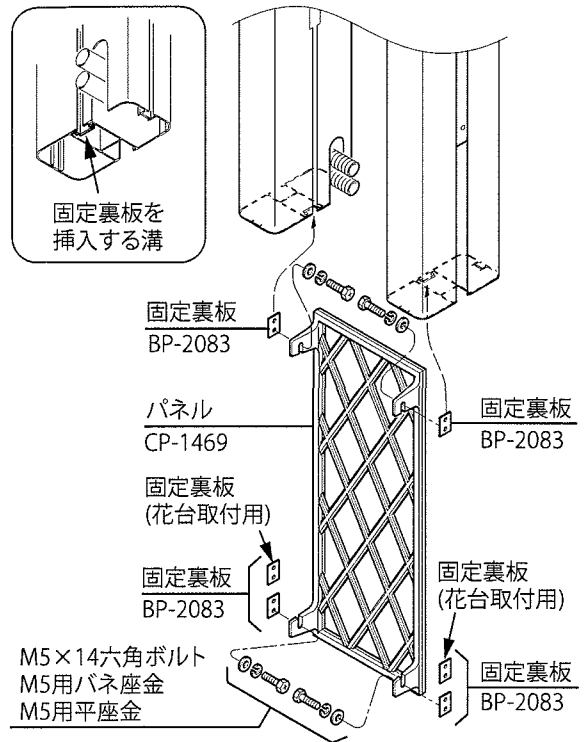
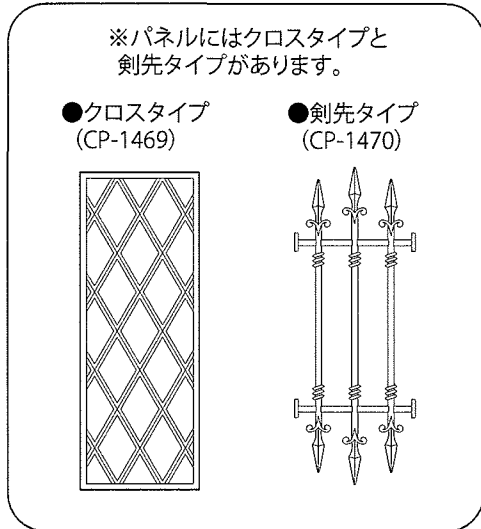


- ④ポスト取付ブラケットに仮止めしている固定裏板を柱溝に挿入してください。
- ⑤「納まり図」を参考に高さを調整し、ポスト取付ブラケットのボルトを締め付けてください。



1-5 パネルと花台の取付け

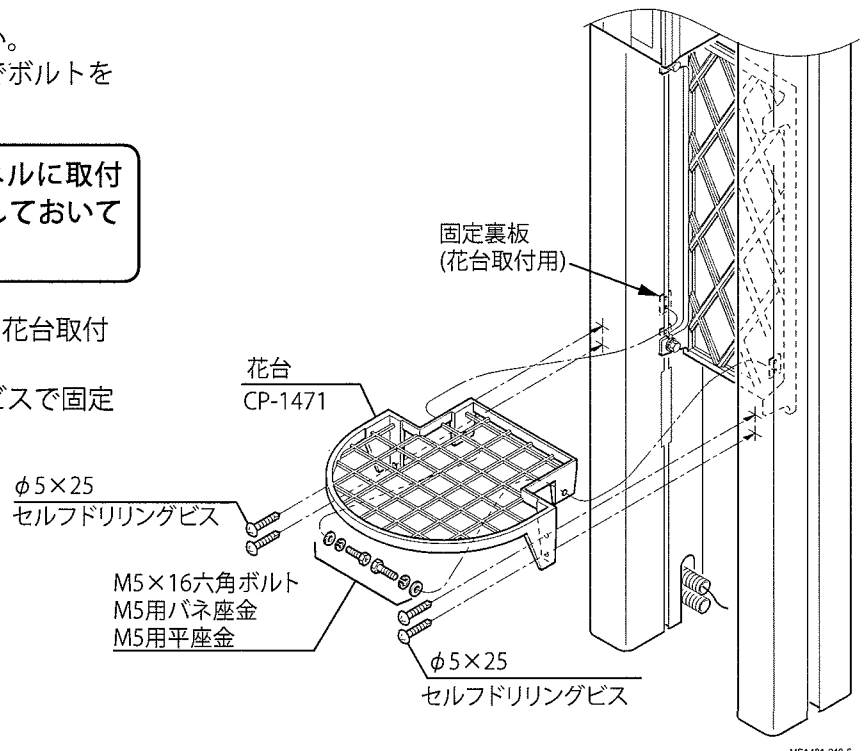
- 花台は、内外どちらにでも取付けることができます。花台を取付ける場合、図を参考にパネルの表裏方向に注意してください。



- ①パネルと固定裏板を仮止めしてください。
- ②固定裏板を柱溝に挿入し、任意の位置でボルトを締め付けてください。

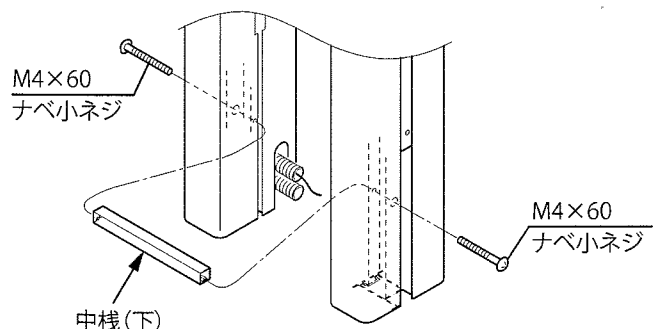
! 固定裏板 (花台取付用) を、パネルに取付けた上下の固定裏板の間に挿入しておいてください。
おねがい

- ③花台を柱溝に挿入されている固定裏板 (花台取付用) に取付けてください。
- ④花台の位置を決め、セルフドリリングビスで固定してください。



1-6 中棧の取付け

- ①門柱部品の取付け後、中棧 (下) を門柱に取付けてください。



2

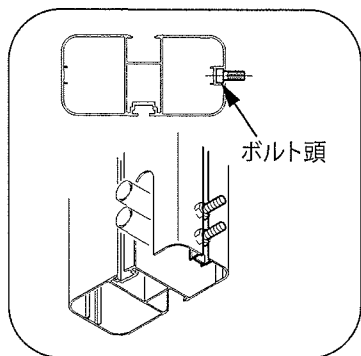
門扉用部品の取付け

機能門柱が吊元側になる場合は、ヒンジ固定台座を、戸当り側になる場合は、片開き部材を取付けます。

2-1 ヒンジ固定台座の取付け

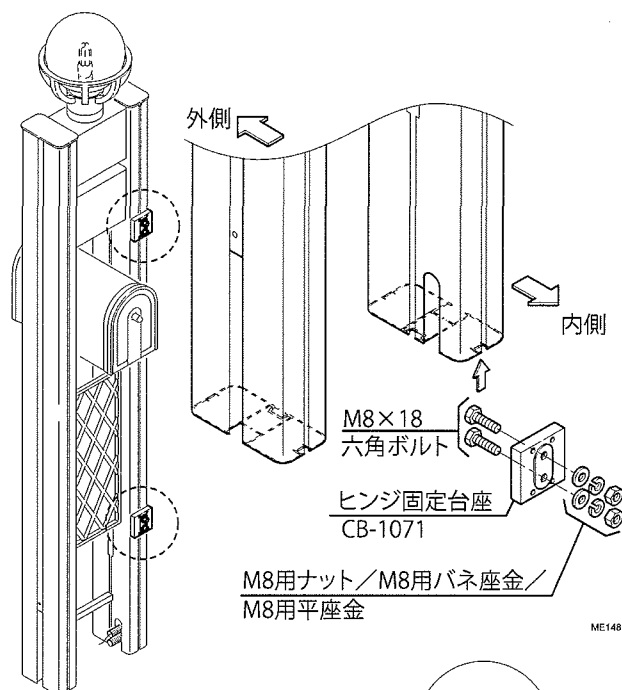
●機能門柱が吊り元側になる場合、柱にヒンジ固定台座を取付けます。

①六角ボルトのボルト頭を柱溝に挿入してください。



ME1481-023

②ヒンジ固定台座（2ヶ）をボルトに仮止めしてください。

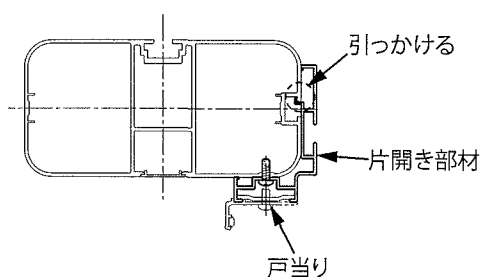


ME1481-049

2-2 片開き部材の取付け（鋳物門扉）

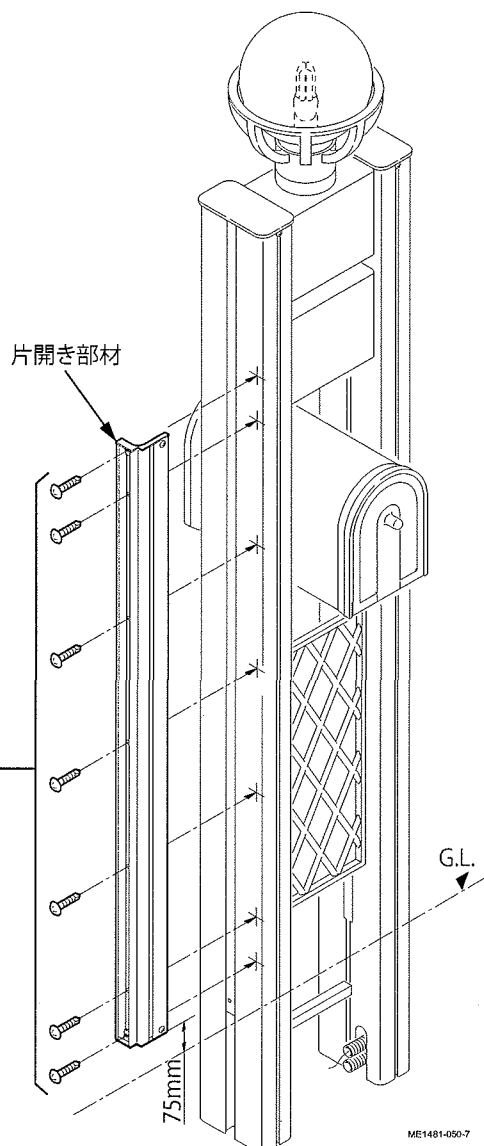
●機能門柱が戸当り側になる場合、柱に片開き部材を取付けます。

①「納まり図」を参考に、門扉の高さに合わせて、片開き部材を、セルフドリリングビスで機能門柱に取付けてください。



ME1481-025

φ4×16
セルフドリリングビス



ME1481-050-7

3

門柱の設置

「納まり図」で、巾および高さ寸法を確認してください。

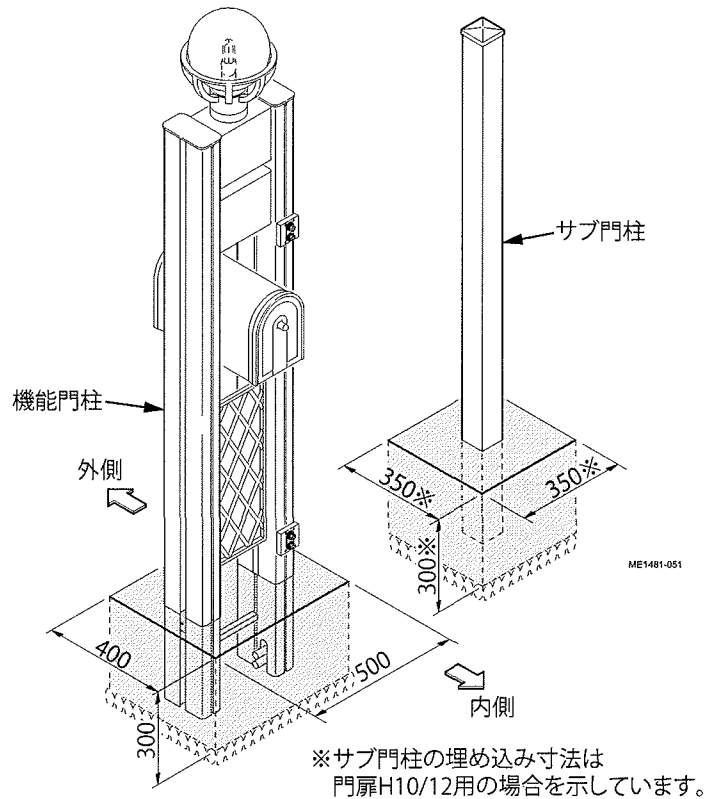
「納まり図」を参照して、機能門柱をコンクリートで固定してください。



門柱の位置とレベル合わせ（垂直）を正確に行ってください。



サブ門柱納まりの場合、柱の埋め込み位置に注意してください。（「納まり図」参照）



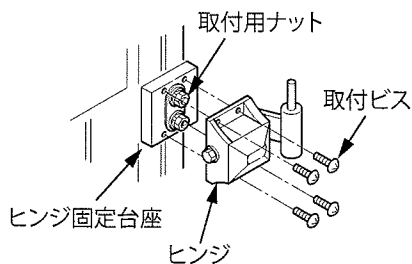
4

門扉の吊り込み

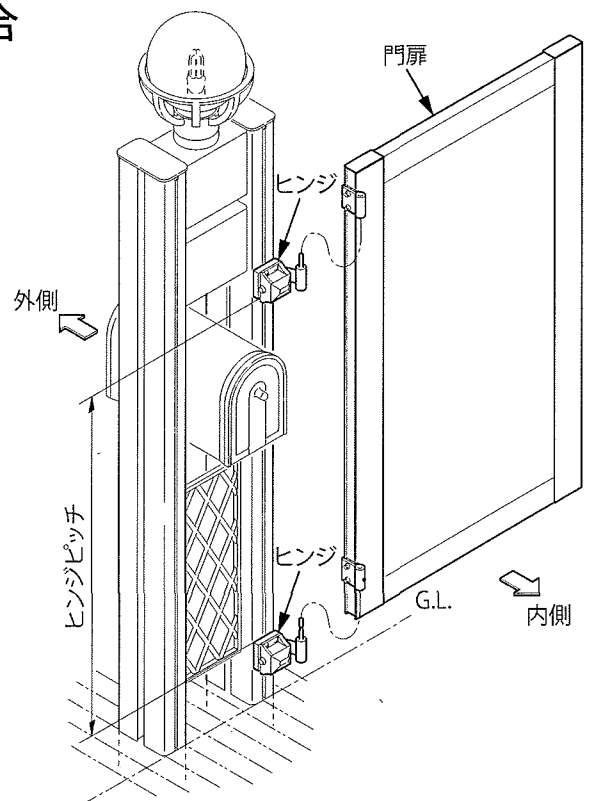
門扉の吊り込みについての詳細は、各門柱またはヒンジセット等の取付説明書を参照してください。

4-1 機能門柱が吊り元側になる場合

①ヒンジの位置を決め、ヒンジ固定台座の取付用ナットを締め付けてください。



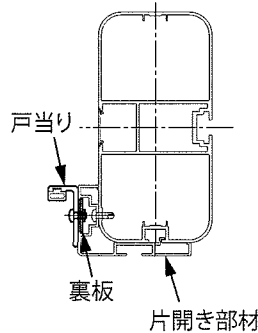
②ヒンジをヒンジ固定台座に取付けてください。
③門扉を吊り込んでください。



4-2 機能門柱が戸当り側になる場合（鋳物門扉）

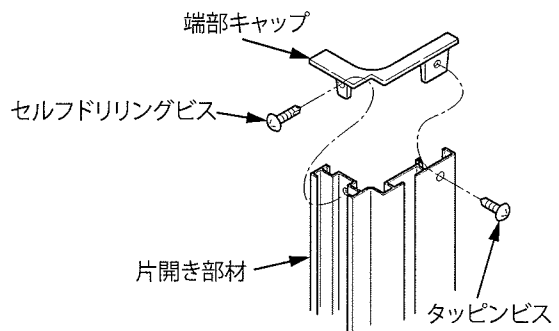
- ①戸当りを片開き部材に取付けてください。
 ※詳細は、各戸当りの取付説明書を参照してください。

●鋳物門扉の場合



ME1481-029-7

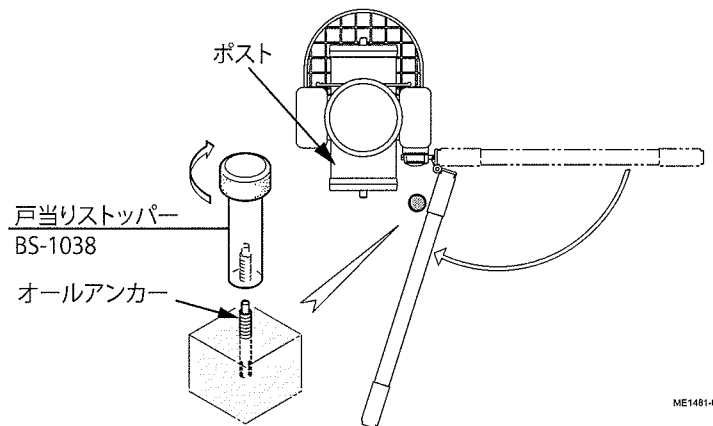
ポイント
 戸当り用の裏板を、片開き部材の溝に挿入する場合は、上側の端部キャップを取外し、裏板を挿入してください。



ME1481-030

4-3 戸当りストッパーの設置

- ①門扉を開いた時、ポストに当たらない位置に戸当りストッパーを設置してください。

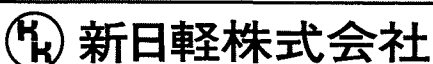


ME1481-034

■施工工事店様、販売店様へのお願ひ

- ビス・ボルト類が確実に締め付けられているか確認してください。
- 使用上危険な箇所等がないか点検してください。
- 商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
- この説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

施工完了日	年	月	日
施工工事店	TEL ()	-	
販売店	TEL ()	-	



新日軽株式会社

この商品についてのご質問やご相談は
 右記の窓口にお問い合わせください。

お客様相談室



0120-37-2534